

新宿区(東京都)の一体的実施

平成23年7月1日事業開始

区役所庁舎内に「新宿就職サポートナビ」を開設し、区とハローワークによる生活保護受給者、住宅手当受給者等に対する一体的支援等を効果的・効率的に実施

区

福祉サービス、相談の実施等



国

職業紹介・職業相談の実施等

① 事業内容

・生活保護受給者、住宅手当受給者、児童扶養手当受給者に対する支援

② 協定・事業計画

・新宿区長、東京労働局長及び新宿公共職業安定所長の間で協定(*)を締結

・数値目標を盛り込んだ事業計画を新宿区、東京労働局及び新宿公共職業安定所の間で策定

* 協定の実施等について相互に要望することができ、出された要望には誠実に対応する旨を規定

③ 運営協議会

・新宿区職員、東京労働局職員及びハローワーク新宿職員をメンバーとする運営協議会を設置(新宿区長が会長)

福祉担当課が入居する庁舎に「新宿就職サポートナビ」を設置。身近な区役所で、完全予約制・担当者制で国の職員が対応し、福祉から就労までの一体的支援等を実現。

(1) 実施体制

区

- ・生活福祉課・保護担当課 就労支援員 2名
- ・消費者支援等担当課 就労支援員 7名
- ・子ども家庭課 自立支援プログラム策定員 2名

国

- ・新宿公共職業安定所職員1名
- ・職業相談員4名(就職支援ナビゲーター等)を配置
- ・求人情報提供端末3台、職業紹介端末3台を配置

(2) 事業目標と取組状況

	24年度事業目標	取組状況(24年9月末時点)
新規支援対象者数	生活保護受給者等に対する就労支援(支援プラン策定)を新たに年間350人以上実施する。	支援プラン策定者数 177人 (相談延べ数 2,292件)
	(参考)23年度目標(23年7月～24年3月) 生活保護受給者等に対する就労支援を月間延べ280人(週延べ70人)実施する	(参考)23年度実績(23年7月～3月) 7月 200人(うちチーム支援48人) 8月 307人(＼64人) 9月 273人(＼41人) 10月 260人(＼31人) 11月 247人(＼35人) 12月 228人(＼24人) 1月 181人(＼18人) 2月 317人(＼32人) 3月 477人(＼31人) の就労支援を実施
就職率	就労支援の対象とし支援プランを策定した者の就職率 ・60%以上	就職率 79.7% $\left(\begin{array}{cc} \text{支援プラン策定者数} & \text{就職者数} \\ 177人 & 141人 \end{array} \right)$
	(参考)23年度目標(23年7月～3月) 就労支援の対象とし支援プランを策定した者の就職率 ・60%以上	(参考)23年度実績(23年7月～3月) 就職率 66.1% $\left(\begin{array}{cc} \text{支援プラン策定者数} & \text{就職者数} \\ 313人 & 207人 \end{array} \right)$

一体的実施事業による就職成功例

女性：40歳 希望職種：清掃

○ 本人の状況・背景

- ・夫の暴力（DV）により地元から子供と逃げてきたが、経済的に行き詰まり、生活保護申請。

① 抱える課題

- ・保護により生活可能となり、就労意欲が低い。

② 支援内容・ポイント・経過

- ・就労意欲が低下していたので、ケースワーカーと協力して前向きな気持ちになれる様支援を継続。
- ・就労の方向性につき十分に話し合い、ホテル内での清掃の仕事に絞った。
- ・紹介状を発行しても面接に行かない等あったが、個別相談を継続し、次第に就労意欲がでてきた。

③ 結果

- ・ホテルの清掃員として、パート採用
※支援期間 3カ月

○ 就職支援ナビゲーターの所感

- ・当初は保護による安心感から就労意欲喚起に時間がかかったが、辛抱強い相談が就労に結びついた。

○ 本人のコメント

- ・就職でき、子供の気持ちも安定してきた。自治体とハローワークの支援に大変感謝している。

男性：50歳 希望職種：システムエンジニア

○ 本人の状況・背景

- ・IT関係の会社に勤めていたが倒産。
年齢ギャップにより再就職に至らず生活保護申請。

① 抱える課題

- ・若年者中心のIT業界への再就職を諦めかけていた。

② 支援内容・ポイント・経過

- ・職務経歴書の見直しを行い、最新技術でも応用可能な経験を前面に、説得力のある職務経歴書を作成。
- ・本人の経験の延長線上にある求人に応募し、面接でも自信を持って対応可能な案件に絞り込んだ。
- ・当初は年齢が壁となったが、個別相談によりモチベーションを維持し、11件目の紹介で採用。

③ 結果

- ・システムエンジニアとして正社員採用
※支援期間 2カ月

○ 就職支援ナビゲーターの所感

- ・応募書類を見直す過程で、自己の能力・実績を再認識でき、自信を持った就職活動が採用につながった。

○ 本人のコメント

- ・希望職種は半ば諦めていたが、ナビゲーターの励ましとご尽力で希望職種に復帰でき、大変幸せです。